



別所憲法9条の会 たより

2026年2月 第209号

さらなる降雪に外出もままならないというのに、無理やりおこなわれた突然の衆議院選挙、わたしたちはいったいどこへ行き着くのか：改憲、緊急事態条項、スパイ防止法、人権停止、選挙停止、物価高騰、消費税20%、武器輸出、徴兵、ファシズム、思想統制、原発事故。これらの不安を抱えつつ、今この瞬間に苦難を耐えている人々へも思いは飛びます。

ガザとヨルダン川西岸のニュースはめっきり聞かれなくなりました。昨秋の停戦協定によって虐殺はもう終わったと思われるようです。いえいえ、終わってはいません！！停戦以降、爆撃や街の破壊は続き、477名のパレスチナ人が殺されました。裏面に最新の被害の統計を載せました。今さらに関心を持ち続け、わずかでもできることをしていくしかありません！

ガザも今は冬、子どもたちはこの寒さの中、いったいどのように過ごしているのか… (こ)

部分損壊or全破壊された！



病院の100%
建物全体の80%
学校・大学の95%

2月の例会

日時 2月23日(月祝) 13:30~16:00

場所 長池公園自然館 会議室

会場・資料代 300円

軍事費が大幅に増え、戦争を可能とする改憲が声高になった今、その軍事費が具体的に何に使われるのか、正確には知らないわたしたち、自衛隊と防衛産業の実態を学びたいと思います。

1) いま進められている自衛隊の武力強化の状況

わたしたちの疑問

- ・自衛隊基地はどこにある？ その規模&人員は？ 装備は？
- ・その地域に配置されているねらいは？
- ・地域に及ぼしている影響は？
- ・地域の住民の考えは？ 反対運動は？ 行政は？(有事の際は避難すると言っているけれど、現実的な話？)

2) 日本の防衛産業の実態

護衛艦、潜水艦の建造はもちろんのこと、その下にはコンピュータ等の電子機器からネジ類まで非常に幅広い製造業が関わっている。輸入される製品もあって、担い手は商社。製造ライセンス契約などもあり非常に複雑。

◆資料をお持ちいただける方はお願いいたします。

堀之内駅前での宣伝

2/20(金) 10:00~11:00

署名よびかけ
大軍拡・戦争への道反対

八王子アクション

2/15(日) 14:00~

JR八王子駅前

19日議員会館前行動

2/19(木) 18:30~

衆議院第2議員会館前

新たな戦前にするな！
スパイ防止法反対！

とめよう原発 3.7全国集会

3/7(土) 13:00開会

代々木公園B地区

持続可能で平和な社会を
主催：3.7脱原発全国集会実行委

いのちの音色ライブに行ってきました！

1/24土曜日、『歌と語りでヒロシマ・ナガサキを伝える！』ライブを北野台自治会館へ聞きに行きました。

まず始めに上田紘治さんのお話し「被爆の実相」を伺い、そのあと伊藤茂利のギターと中村里美さんの歌のライブ、朗読劇もまじえ、一時間半みっちりの熱演でした。

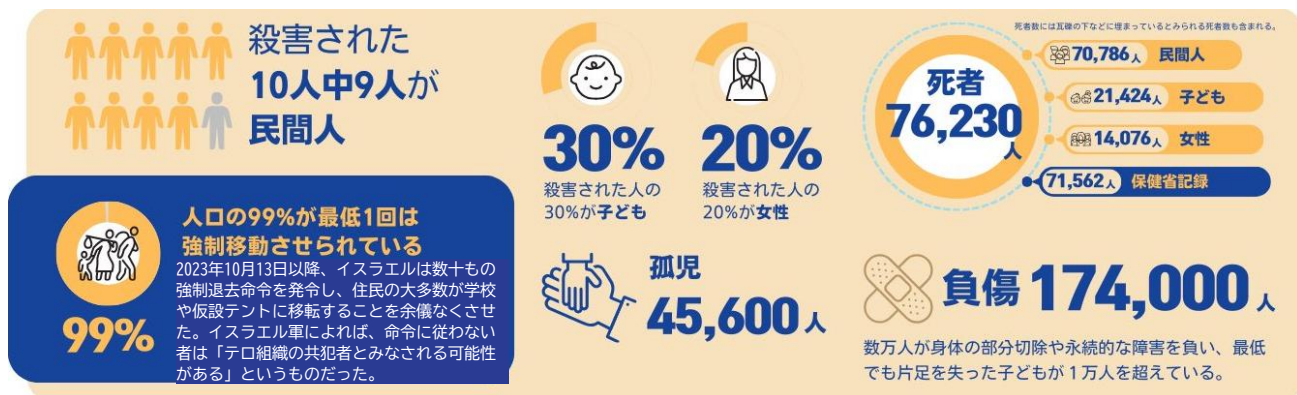
わたしたちの会でもお呼びしたいですね。



ほんとうに熱のこもったライブでした！

停戦から100日：ガザでのジェノサイドは今も続いている

2023年10月7日、パレスチナの武装組織による軍事攻撃を受けて、イスラエルはガザ地区の200万人以上の人々に対するジェノサイドを開始した。2006年から封鎖状態にあるこの包囲された飛び地において、イスラエルは25カ月以上にわたり、パレスチナ人に対してさまざまな直接的・間接的な殺害手段を用いてきた。2025年10月10日に停戦が発効したにもかかわらず、イスラエルはガザでさまざまな形態のジェノサイド行為を継続している。（欧州地中海人権監視団2026.1.21発表統計）



「イスラエルのガザ攻撃・ジェノサイド許さない」

◆ひとつは札幌です という活動に出会いました。その内のふたつをお伝えします。

◎札幌駅前では北海道パレスチナ医療奉仕団の「ガザのパレスチナの命を救え」行動に偶然行きあいました。50人もの多くの人々が道行く人々にガザの実態を伝え、ともに支援しようと訴えていました。国境なき医師団で活動されている猫塚さんのお話もあり、立ち止まって集会に参加しました。この集会は毎月2回、駅前集会とパレードをおこなっています。雪が降りしきる1月25日にも開催されたとのこと。

◎札幌のパルコ前での宣伝は毎週土曜日

この集会宣伝も、暑い夏の日差しを受けながら、そして豪雪のこの時期も休まず開催され、道行く人々に訴え続けています。頭が下がる思いです。わたしも一緒にさせていただき、皆さんの事実認識の深さに多くを学びました。



◆もう一か所はわたしのふるさとの兵庫です。

神戸市の元町駅前では、女性たちが子育てや仕事を持ちながら、ネットで発信するとともに多くの参加者といっしょに、ガザの命を救いたい、イスラエルの攻撃ジェノサイド反対と訴えています。参加者の多くは若い女性で30人から50人にもなるようです。わたしは一度も参加できていないのですが、神戸の友人にこの様子を伝えて誘っています。東京ではイスラエル大使館、外務省、国会前などで、「ジェノサイド許すな！イスラエルの武器を輸入するな！」と訴えている様子がネットで流れていますね。

世界中で、日本の各地で、このように多くの人たちが声をあげ続けています。参加できなくても、不買運動、大使館への抗議ファックスなど、できる事はいろいろありますね。事実をしっかりと見て、できることをしていこうと思うわたしです。（関）

寄付や物品購入という金銭的支援、または、**イスラエル製武器購入反対、各種提携反対**という運動など、興味を持たれた方はぜひそれぞれのWEBサイトを除いてみてください。支援団体はほかに数多くあります。37の世界の支援NGOがイスラエル政府の認可を取り消されようとしている中、支援は続いています。

イスラエル製品のボイコット

パレスチナ子どものキャンペーン

パルシック

国境なき医師団

パレスチナ・オリーブ

パレスチナ・アマル

日本国際ボランティアセンター



メール連絡



別所憲法9条の会ホームページ <https://bessho9.info/>

